

# 叙勲・褒章受章おめでとうございます



## ▼瑞宝単光章

増茂 忠政氏(緑台2丁目)

氏は、埼玉県警に入庁後、県警本部や草加、春日部、久喜警察署などの各地域において、長年にわたり県民のみなさんの安心・安全の確保に寄与されました。

## ▼藍綬褒章

家田 昭枝氏(杉戸町高野台南)

氏は、幸手市第3地区(旧栄中学校区)の民生委員・児童委員として地域を見守りながら、市民のみなさんの身近な相談役として、長年にわたり地域福祉の向上に寄与されました。



## 夏のエコライフDAY

エコライフDAYは、簡単

○オフィスでは、冷房温度は28度に設定し、快適に過ごせる衣服の着方を工夫しましょう。また、部分消灯の徹底など、消費電力のカットにも取り組みましょう。

○実施期間 10月31日(土)まで  
○二酸化炭素削減のため、家庭では、涼しい服装で冷房温度は高めに設定しましょう。ブラインド、カーテンの利用や、ゴーヤなどのグリーンカーテンの設置によって体感温度を下げることもできます。

## 夏のライフスタイル実践

実施期間 10月31日(土)まで

## 夏の温暖化対策 キャンペーンに ご協力を

冷房の使用により、電力を始めとしたエネルギー使用量が増える夏、市では、地球温暖化防止のためのキャンペーンを実施しています。

地球温暖化を防止するためには、二酸化炭素などの温室効果ガスの排出を抑えることが必要です。

暑い夏こそ省エネ生活を意識し、日々の過ごし方を見直してみましょう。

問合せ 環境課 ☎(48) 0331  
FAX (48) 2226

参加方法  
①市役所総合案内や市内公共施設で配布しているチェック

対象 小学生以上の人

実施期間 7月5日(日)～12

日(日)

みてください。

「○」を付けるだけです。

ゲーム感覚でチャレンジして

みましょう。

エコライフDAYに取り組

むのは、たった1日、しかも

感できます。

を洗濯に使った」など、節電

や省エネの取組みによる1日

の二酸化炭素削減量や節約金

額をチェックシートにより実

感できます。

なチェックシートを利用し

て、エコライフを体験します。

「冷房の利用時間を1時間

減らした」

エコライフDAY

2015

に参加しよう!!

みんなでエコライフに挑戦しよう!

エコライフDAY

2015

に参加しよう!!

みんなでエコライフに挑戦しよう!

エコライフDAY

2015

に参加しよう!!

みんなでエコライフに挑戦しよう!

加することができます。

※市ホームページ(http://www.city.saitama.lg.jp/)

または県温暖化対策課ホームページ(http://www.pref.saitama.lg.jp/page/ecolifeday.html)からも参

加することができます。

※小・中学校、高校は各学校

単位で配布・回収します。

※市ホームページ(http://www.city.saitama.lg.jp/)

または県温暖化対策課ホームページ(http://www.pref.saitama.lg.jp/page/ecolifeday.html)からも参

加することができます。



# 水 節水にご協力ください

水は、私たちの生命を維持するために必要不可欠な資源です。

水需要も最盛期を迎え、各地で水不足が心配される季節となりました。みなさんのご家庭でも、一人ひとりが節水を心がけ、限りある資源である水を大切に使いましょう。

## 水の上手な使い方

ちょっとした心がけでたくさんの水が節約できます。各ご家庭の状況に応じて、いろいろ工夫して上手に水を使いましょう。

### 《節水のポイント》

- ▶ お風呂の残り湯は、洗濯・拭き掃除・洗車・植木の散水に利用し、汚れが目立たないお湯は、もう一度沸かして再利用しましょう。
- ▶ シャワーの流しっぱなしはやめましょう。シャワーよりも浴槽にためて使ったほうが節水になります。
- ▶ お米のとぎ汁などは、まき水に利用したり、植木への散水などに再利用しましょう。食器や調理器の油分は紙で拭いてから洗うと、かなりの節水になります。
- ▶ 水道使用量を前回の使用量と比較して、どれだけの節水効果があったか確認してみましょう。ご家庭の状況に応じて工夫してみてください。

## 水不足(渇水)により予想される影響

水道水を送り出す圧力を下げる減圧給水、夜間の断水などを実施する場合があります。

### 《断水時の影響》

- 家事をする時間の大幅な制限
- 消火活動や医療活動への影響
- 入浴・洗濯・食生活への影響
- 衛生状態の悪化による食中毒などの発生
- プール、公園への給水停止

渇水時の影響を最小限にするためには  
日ごろの節水が最も有効な手段です

みなさんのご協力を  
よろしくお願いします

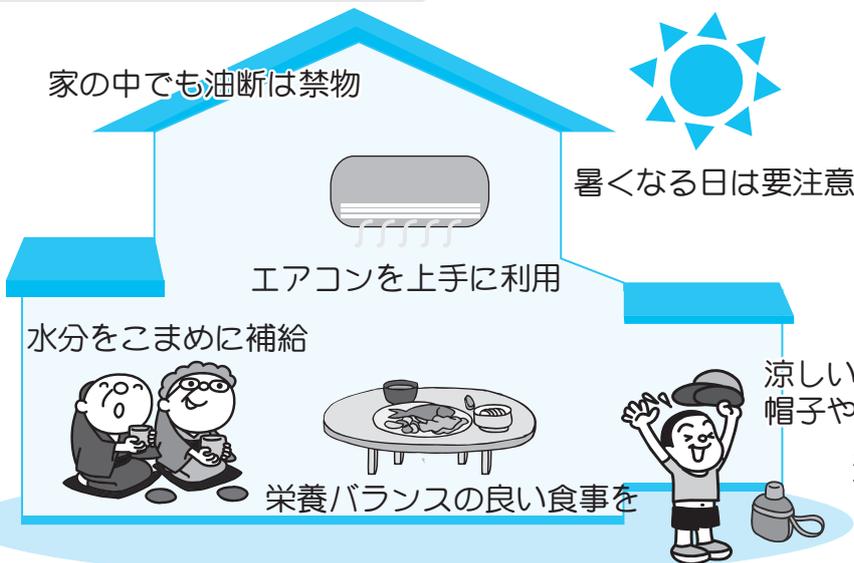


問合せ 水道管理課 ☎(48)0050 ・ FAX (48)0120

## 熱中症に気を付けましょう！

### 熱中症予防のポイント

家の中でも油断は禁物



7月～9月は熱中症が多発します。特に、7月～8月は発症のピークです。

熱中症の予防には「水分補給」と「暑さを避けること」が大切です。

もし、身体の調子が悪いと感じたら、涼しいところへ避難し、近くの人に知らせましょう。また、ご近所で声を掛け合うなど、周りの人の体調にも気を配りましょう。

問合せ 健康増進課  
☎(42)8421 ・ FAX (42)2130